

科目名 Class	入学年度 Admission Year	開講学年・学期 School Year, Semester	単位数 Credit	必・選	授業担当者 Instructor	実務 経験
心理学	219～	1年生・前期	2単位	選択	林 幹男	
心理学 I	～218					
履修の前提条件	日常生活を心理学的な視点から理解しようとする意欲を持っていること。					
授業概要 (Course Outline)						
生まれて10数年生きてきた哺乳動物としての「私」が、これまでの生活過程をふり返り、あらためて「人間」としての価値や生き方に取り組むための視点や課題を心理学という学問的視点から確認・理解することを援助する授業にしたいと考えています。						
授業を通して修得できる力 (Competency Goals)						
知識・理解の観点 Knowledge and Understanding	多文化・異文化に関する知識の理解 Multiple Culture / Different Culture					
	人類の文化・社会と自然に関する知識の理解 Human Culture / Society / Nature					
汎用的技能の観点 Generic Skills	コミュニケーション・スキル Reading / Writing / Speaking / Listening					○
	数量的スキル Mathematics					
	情報リテラシー Information Literacy					○
	論理的思考力 Logical Thinking / Creative Thinking					○
	問題解決力 Problem Solving					○
態度・志向性の観点 Personal Qualities	建学の精神 University Founding Philosophy					○
	自己管理能力 Self-management					○
	チームワーク Teamwork					○
	リーダーシップ Leadership					○
	倫理観 Ethical Sense					○
	市民としての社会的責任 Social Responsibility					○
	生涯学習力 Lifelong Learning					○
到達目標 (Objectives)						
自分が自分自身に対し、現実から目をそらさずに積極的に向き合い、課題と取り組むための冷静さと積極性をもって日常を生きるヒントとなる知識や態度を心理学という学問・方法から出来るだけ多く学びとれること。						
事前学習の内容	当日の授業内容に関係する教科書の該当箇所を読み、自分の体験等をメモしておく。					
事後学習の内容	授業内容等をノートに分かりやすくまとめたり、整理すること。					
能動的学習【アクティブラーニング】の内容 (Active Learning)						
各授業テーマに関連して受講生の身近な体験を通して確認したり深めたりするためのグループワークを導入します。						
教員との連絡方法・オフィスアワー (Office Hour)						
設定されたオフィス・アワーは勿論、随時、研究室(1号館1階)を訪問いただくと対応します。						
その他 (Others)・外部試験との関連・学習の確認(ポートフォリオの作成と提出)について						
学習の確認: ポートフォリオシート「科目別履修確認チェック表」に必要事項を記入し最終講義時に提出して下さい。						

授業計画 (Course Schedule)			
テーマ Theme			
第1回	オリエンテーション①「心理学」を学ぶにあたって(授業内容の概要と方法・受講条件等)		
第2回	オリエンテーション②受講生のmotivationづくりとしてのInvitation Works		
第3回	「生きる」という営み①生々(動物)として生きる人間の条件と特性・課題		
第4回	「生きる」という営み②「私」が生きる人間としての条件と特性・課題		
第5回	人間らしく生きる営み:学習①～「観察 模倣		
第6回	人間らしく生きる営み:学習②～「条件づけ」という体験とその仕組み(1)		
第7回	人間らしく生きる営み:学習③～「条件づけ」という体験とその仕組み(2)		
第8回	人間らしく生きる営み:学習④～「発見」という体験とその仕組み		
第9回	人間らしく生きる営み:学習⑤～「記憶」という情報管理とその仕組み		
第10回	人間らしく生きる営み:自己理解①～自分を知るための手がかり～心理検査の活用		
第11回	人間らしく生きる営み:自己理解②～個人差の尊重～人間の多様性への関心と期待・信頼		
第12回	人間らしく生きる営み:社会的技能①～自己開示と他者への関心・関わり		
第13回	人間らしく生きる営み:社会的技能②～自他への相互信頼(“I am OK, and you are OK,too!”)		
第14回	今の私の「人間度」は・・・?～自己評価と他者評価の統合		
第15回	期末試験:筆記試験		
第16回	まとめとふり返り:自己理解と可能性への期待と課題		
教科書 (Textbooks)			
書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
心理学から見る日常生活	今井芳昭(編著)	八千代出版	978-4-8429-1551-7
(既存の「心理学」教科書でもかまわない(但し、授業内容及び進行に関する整合は各自で工夫すること)			
参考文献 (Reference Books)			
書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
毎回、補助教材として、授業内容に関連したプリント資料を配付・活用します。			
成績評価方法 (Grading Criteria / Method of Evaluation)			
期末試験の成績と授業中の参加度(質問・発表、グループワーク等)を総合的に評価します。両者の比重は、概ね6対4			